

21世紀の扉が開いた今、私たちは輝く未来を創りたい。自分を活かし、他人を認め、女も男も共にいきいきした暮らしができるまち我孫子にするために、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

- 1 私たちは、男女がお互いの人権を尊重する我孫子にします。
- 2 私たちは、社会のあらゆる分野で、男女が平等に参画する我孫子にします。
- 3 私たちは、男女が一人ひとり自立し、責任を分かち合う我孫子にします。



犯罪のない安全で安心なまちづくり

～地域の皆さんの防犯パトロールが 犯罪を減らしています～



▲布佐平和台地区の防犯パトロール

市内の犯罪発生件数は、平成13年の3221件をピークに年々減少しています(昨年は1138件)。県内市の犯罪発生件数では、我孫子市は5番目に少なく比較的安全で安心なまちといえます。しかし、依然として空き巣や車上ねらい、自動車盗など身近な場所で窃盗犯罪が多く発生しています。

防犯パトロールが 犯罪を抑止

犯罪を防ぐには、犯人の検挙も大切ですが、「犯罪が起こる環境をなくす」ことが最も大切です。

そのためには、一人ひとりが日ごろから「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を持ち、地域が一丸となって防犯パトロールや子どもの見守り活動を行う必要があります。

パトロールの際は、街路灯の点灯確認、道路沿いの樹木の繁茂・空き家や空き地の管理・道路や側溝の破損などの状況確認、住民への声かけ、自転車の無灯火

や二人乗り・未成年者の飲酒や喫煙・子どもの夜遊びなどへの注意もあわせて行っています。

地域の皆さんがお揃いの帽子やベスト、腕章、誘導灯などを着用し、「見せる」パトロールをすることで、活動をアピールし、犯罪の抑止と周辺住民への啓発の効果をより一層高めています。

布佐地区でさまざまな 防犯活動を展開

市では、防犯や交通安全に関する施策を重点的に実施するモデル地区を指定し、地域住民による自主的な活動の促進を図っています。

年末年始 特別警戒取り締まり

～市内一斉防犯パトロールを実施～

我孫子警察署では、12月10日(月)～1月3日(木)まで「年末年始特別警戒取り締まり」を実施し、パトロールや交通の取り締まりを強化します。

また、我孫子市防犯協議会では、12月10日(月)(雨天の場合は14日(金))に市内一斉防犯パトロールを実施します。

☎ 我孫子市防犯協議会 ☎7184-8190(土・日曜、祝日を除く)

冬の交通安全運動 12月10日(月)～31日(月)

～醒めたはず その思い込みに 魔が潜む～

年末年始は交通事故が増加し、多発することが懸念されます。特に忘年会や新年会などで飲酒の機会が増えることから、飲酒運転による交通事故の危険性も大きくなります。「飲酒運転は絶対しない、させない、許さない」を心がけましょう。

運動の重点目標 ①飲酒運転の根絶 ②子どもと高齢者の交通事故防止 ③夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止 ④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

☎ 市民安全課・内線486

平成24年度から25年度の2年間は布佐地区を指定し、地区内での独自のパトロールやイベント等でのパトロール展示など、さまざまな防犯活動が展開され、地域での防犯意識が高まっています。



犯罪被害にあわない ためには…

対策をしっかりと立て、被害にあわないようにしましょう。

- ### 【空き巣対策】
- 玄関のドアには防犯性能の高い鍵を2つ付ける
 - 窓には補助錠や防犯フィルムを取り付ける
 - 短時間の外出でも必ず鍵をかける
 - 外出時には両戸を閉め、隣近所に一声かける
 - **【車上ねらい・自動車盗対策】**
車内には貴重品や金目の物を置かない
 - 防犯設備の充実した駐車場を選ぶ
 - 短時間の駐車でも必ずキーを抜き、ドアに鍵をかける
 - 振動センサーなどの盗難防止装置を取り付ける
 - ハンドルロックをする

☎ 市民安全課・内線486

市議会定例会が開会

日程(予定)

- 12月3日(月) 本会議(議案説明など)(午後1時開会)
- 12月10日(月)～12日(水) 本会議(一般質問)(午前10時開会)※一般質問通告者数によっては10日から2日間となる場合があります。
- 12月14日(金)～18日(火)(土・日曜を除く) 常任委員会(午前10時開会)
- 12月19日(水) 予算審査特別委員会(午後1時開会)
- 12月20日(木) 放射能対策特別委員会(午後1時開会)
- 12月21日(金) 本会議(採決など)(午後2時開会)

※日程・開会時間に変更になる場合がありますので、傍聴の際はお問い合わせください。定例会の日程は、市議会ホームページでもご覧いただけます。
 ☎ 議会事務局・内線242

山形県金山町と

災害時相互応援協定を締結

地震など大規模災害で被災した場合に備え、11月7日に山形県金山町で、我孫子市星野市長と金山町鈴木町長が出席し、災害時相互応援協定を締結しました。

この協定は、双方が都市



的規模の相違や遠距離に位置することなどを理解したうえで、相互に応援しあうことにより災害時の協力を体制を整えることを目的としています。また、災害時だけでなく、日ごろからいろいろな交流も視野に入れ、情報連携や交流に努めます。

県外の市町村との相互応援協定は、平成20年の茨城県取手市、本年8月の神奈川県大和市、同10月の栃木県足利市に続いて、4自治体目となります。

☎ 市民安全課・内線295